



表紙、目次、編集後記、投稿規定、著作権について、奥付

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-06-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/00017421

二〇二一年三月

百舌鳥国文

第三十号

大阪府立大学日本言語文化学会

目次

よくもここまで来たものだ	片桐洋一	1
鳥丸光廣『東行記』について		
——架蔵本の紹介を兼ねて——	竹下豊	3
境部老麻呂の三香原新都讃歌	村田右富実	23
天平感宝元年五月五日の大伴家持歌の性質	小田芳寿	39
『万葉集』における月の擬人化表現	仲谷健太郎	51
是貞親王家歌合について	三木麻子	73
兼輔集諸本の再検討 ——西本願寺本の配列を起点として——	岸本理恵	89

定家本『伊勢集』の書写態度	加藤雄一	105
源融——『伊勢物語』に関連して	内田美由紀	119
伊勢物語第五段「人の前栽に菊」小考——注釈と絵と	泉紀子	137
『伊勢物語』の解釈と挿絵	青木賜鶴子	151
——住吉如慶筆「伊勢物語絵巻」を中心として		
〈唱和歌〉の契機		
——『源氏物語』の連帯の場に関する考察	小西美来	161
(研究覚書) 歌人鴨長明と説話	田中宗博	177
『十訓抄』編者の公任への態度		
——巻四第十七・十八話から考える後藤基綱編者説の妥当性	旅田孟	195

『続教訓鈔』における横笛伝承

——「大丸」「虎丸」「下腰丸」説話の背景——

妹尾恵里

『徒然草』第一六二段考 —— 承仕法師の罪と兼好の視点 ——

池上保之

「体・用」の別と修飾

山東 功

難後拾遺注釈（二）

鳥井千佳子

〈翻刻〉大阪府立大学図書館蔵『平家物語』（一）

奥村和子

『百舌鳥国文』総目次（第一号〜第三十号）

287

277

257

237

223

209

編集後記

本号は三十号記念ということで広く原稿を募り、論文十六本、注釈・翻刻各一本を掲載することができました。巻頭には名誉教授の片桐先生から「努力は必ずむくわれる」というメッセージを頂戴しました。原稿をお寄せくださった皆様に厚く御礼申し上げます。編集の不手際により刊行が大幅に遅れてしまいましたことをお詫び申し上げます。

(編集委員会)

投稿規定

一、投稿資格は原則として本会会員とし、原稿の枚数は自由とする。

一、原稿の採否は、編集委員会の決定に一任する。

以上の要領で論文を募集します。奮って御投稿下さい。

著作権について

掲載原稿の著作権は、著者に帰属する。ただし、編集委員会は、掲載原稿を電子化し、公開・配布するための権利を有するものとする。

百舌鳥国文 第三十号

二〇二一年三月二十日 印刷
二〇二一年三月二十五日 発行

編集 大阪府立大学
発行 日本言語文化学会

堺市中区学園町一番一号

印刷 くすの木印刷

河内長野市緑ヶ丘北町二五の二二
